

ハーマニー

No.
14

鮎貝地区まちづくり協議会

平成28年5月24日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

今年度の三大事業の日程

- ◆コミセンまつり 10月16日(日)
- ◆新春懇談会 1月8日(日)
- ◆全体研修会 2月予定

【理事】

(敬称略)

協議会長	宮城 隆治 (区長会長)
副会長	大滝 賢 (高岡区長)
	加藤 榮一 (深山区長)
	佐藤 昭雄 (黒鴨区長)
自彊会理事長	樋口 昌一 (高岡)
婦人代表	黒澤 和子 (桜館)
	黒澤 聡子 (赤坂)
識見者	土方 俊男 (新町)
	梅津 一郎 (桜館)
部会長	迎田 博正 (新田)
	山口美智子 (森合)
	小林 秀正 (駅前)
	大村 亨夫 (桜館)
	樋口 太一 (高岡)
	白田 悟 (深山)

【監事】

小口 祐司(箕和田) 井上 善晴(新町)

【事務局】

センター長	五十公野良一(駅前)
事務局長	佐藤 良一(新田)
事務局員	小林 香菜(駅前)

各事業にご協力をお願いします

ご意見・ご要望もぜひお聞かせください

鮎貝地区まちづくり協議会の総会を4月22日(金)開催し、今年度の事業計画や役員改選など、全ての議案が承認され、本格的にスタート致しました。

具体的には、これまで行ってきた公民館事業や各組織団体の事業を継続しながら、各専門部会で取り組めることなどを協議し取り組んでいただくことになり、これからの事業に活かすためにも、皆さんのご意見、ご要望などをぜひお聞かせください。お待ちしております。尚、今年度の主な役員の方々は下記の通りです。

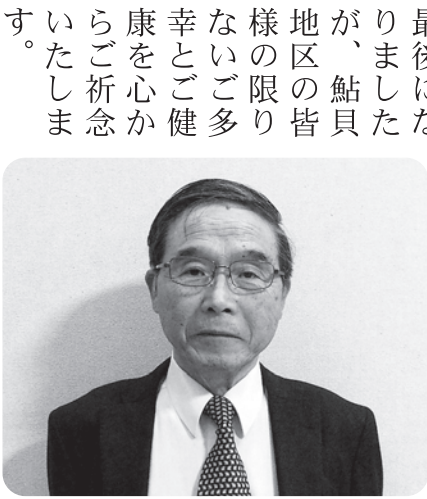
【分館長・書記】

分館	分館長	書記
駅前	赤間 誠	布川 文和
八幡	鈴木 浩薫	菅 昌道
中丸	今 正徳	渡辺 秋弘
桜館	梅津 彰	土屋 克彦
大町西	渡辺 豊	白田 正明
大町東	小関 宏	今間 秀一
内町	原田 敦	小関 直也
桐町	遠藤 誠一	武田 晃一
赤坂新町	羽田 孝輝	船山 嘉実
森合	今 文一	佐藤 陽一
箕和田	長谷部 重夫	今 邦夫
柏原新田	土屋 栄治	沼沢 政幸
神明町	齋藤 明男	鈴木 清治
高岡	大瀧 高一	小口 孝志
深山	樋口 和幸	樋口 浩
黒鴨	佐藤 保弘	菅野 健一

退任のごあいさつ
前協議会長 須貝仲次

まちづくり協議会総会において、私を含め須田、齋藤(11月辞任)両副会長、橋本センター長が退任することになりました。わずか1年3ヶ月という短い期間でありましたが、一生懸命全力で、鮎貝の地域づくりのために頑張つてまいりました。その間、地域のみなさんの力強いご指導とご鞭撻、または温かい激励ご支援の言葉などありがとうございました。心から感謝とお礼を申し上げます。

今後は、自らの健康に留意しながら、それぞれ第二第三の道に向かって前進あるのみと思つて努力していく覚悟です。今まで同様ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。最後になりましたが、鮎貝地区の皆様への限りなく多幸とご健康を心から祈念いたします。



就任のごあいさつ
協議会長 宮城隆治

平成28年度総会で、鮎貝地区まちづくり協議会の会長職に就任しました。微力ながら地域の為にお役に立てる様、努めますのでよろしくお願い致します。

始めに、須貝前区長、会長、各区長の方々がコミュニティセンター立ち上げに、そしてその後の運営に際し大変なご尽力をいただき感謝申し上げます。



戦後の復興そして経済大国へと大きく世の中は変貌し、都会への一極集中それに伴い地方の疲弊、過疎化と負の財産も大きくなり、日本の国自体がリセットする時代になりました。その中で地方創生の名のもと私達が住んでいる地域が、心豊かに安心して暮らせ、そして誇りを持つて、子・孫に自慢できる社会構築こそ、コミュニティセンター化の目的ではないでしょうか。鮎貝の将来の理想像を描きながら今まで培った事業を軸に、各部会での立案、地区民の皆さんが何を望み何をやってみたいかの声を聞き事業計画に反映し、無理をせず地区民全員参加の地域づくりを目指しますので、格段のご協力をお願いいたします。

就任のごあいさつ
センター長 五十公野良一

鮎貝地区コミュニティセンターは発足して二年目を迎えましたが、私はこの4月からセンター長を務めさせていただきます。

コミュニティセンターは、公民館時代の生涯学習や社会教育に加え、地域の防災や福祉関係等の機能も併せ持つことが求められます。そこで、公民館時代に取り組んでいたことも大事にしつつ、コミセン化で求められる機能も踏まえて、今年度は新たな事業も計画しています。推進にあたっては、コミセン全体で進めることの他に、六つの専門部を組織し役割に応じて分担した取り組みも進めて参ります。

これからの取り組みを作物の成長に例えてみると、初年度は蒔く種を探し選別する年でしたが、二年目となる今年度はその種を蒔き、まずはしっかり芽を出す年であると認識しています。そして、成果と課題を把握し確実に次年度につなぐように、佐藤事務局長、小林事務局員と力を合わせて頑張つて参ります。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



平成28年度
各専門部会の事業計画

・総務企画部会

(迎田博正部会長、安部美知雄副部会長)

- ① 地区全体の課題を整理すると共に、産業振興部会との連携を図りながら、若い年代層からの意見、要望を聞き出すためのワークショップを開催する。
- ② 地域づくりに必要な新規事業を検討していく。その中で、地域おこし協力隊の導入についても併せて検討していく。
- ③ 役員研修会、全体研修会、新春懇談会の企画立案と運営。

・健康福祉部会

(山口美智子部会長、樋口久子副部会長)

- ① 町健康福祉課との連携による高齢者の健康を維持する活動の推進。
- ② 鮎貝地区盆踊り大会の開催。
8月14日開催、お楽しみに。

・生涯学習スポーツ部会

(大村亨夫部会長、赤間誠副部会長)

- ① 事業の継続と内容の充実。
- ② 分館活動の充実と推進。
- ③ コミセンまつり、新春懇談会など、他部会事業への協力と連携。

・産業振興部会

(樋口太一部会長、
後藤敬一郎副部会長)

- ① 第2回コミセンまつりの企画立案。
- ② 若者懇談会の開催。
地区在住の20代〜40代前半の男女にご参集いただき、ワークショップ等の意見交換会と懇親会。
- ③ 『日本の紅(あか)をつくる町〜紅花生産日本一、白鷹町』の取り組みへの協力：景観づくりとして栽培中。

・防犯防災部会

(白田悟部会長、小口修副部会長)

- それぞれの組織での事業計画等に基づき活動しており、部会は情報交換や意見交換をする場として位置付け、下記の事項を活動指針として掲げ、各組織がそれぞれに取り組んでまいります。
- ① 地区内で発生した事故や災害等への適切で迅速な対応と連携。
 - ② 「地区の安全見守り隊ステッカー」の活用による防犯活動の充実。
 - ③ 交通安全対策協議会を中心とした交通事故の未然防止活動。

・環境保全部会

(小林秀正部会長、中山俊雄副部会長)

- ① 段ボールを使った生ごみリサイクル活動の推進。
- ② 町内の空き缶拾い活動の推進。
(3回以上で補助金の対象)
- ③ ゴミ不法投棄防止活動の推進。
- ④ 産業振興部会との連携による紅花栽培の普及推進。

段ボールコンポスト講習会のご案内

皆さん、生ごみの処理はどうされていますか。可燃袋に入れてゴミ集積所へっていうのは簡単ですが…。

まちづくり協議会の環境保全部会主催の段ボール箱を使った簡易コンポスト講習会を下記の通り開催します。2日間にわたっての開催ですので、どちらでも都合の良い日に受講していただければ幸いです。

- ◇日にち・場所①6月23日(木) 大町東公民館
②6月24日(金) ハーモニープラザ
- ◇時間 午前10時30分〜約1時間半
- ◇講師 大沼雅裕さん(どりーむ農園)
- ◇その他 ・材料等を準備する必要はありません
・会費も必要ありません
・気軽にご参加ください
- ◇申込み 6月17日(金)までハーモニープラザにお願いします(85-2342)

平成27年度収支決算書

収入の部 (円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会費	344,000	343,600	△400	400円×859戸
補助金	406,000	411,000	5,000	自彊会・各区町・町体育協会地区協議会 他
繰越金	28,294	28,294	0	前年度より
雑収入	3,006	36	△2,970	貯金利息
合計	781,300	782,930	1,630	

支出の部

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会議費	35,000	22,133	△12,867	事務局会他
負担費	20,000	20,000	0	町体育協会費
事業費	590,000	582,735	△7,265	各大会費
育成費	65,000	68,500	3,500	スポ少 4団体 一般団体 4団体
旅費	5,000	0	△5,000	
研修費	40,000	40,000	0	事務局員研修
需用費	20,000	13,400	△6,600	切手・ハガキ代
予備費	6,300	5,000	△1,300	見舞金
合計	781,300	751,768	△29,532	

したがって、収支差引合計 31,162円を28年度に繰り越します

社会体育振興会からの報告とお願いです

鮎貝地区社会体育振興会の理事会(総会)が4月28日に開催され、平成27年度の事業報告・会計報告、並びに28年度の事業計画などが承認され、今日22日のグラウンドゴルフ大会を皮きりに、今年度の事業がスタート致しました。どうぞ皆さんのご参加をお願いいたします。

また、昨年度の収支決算書は左記の通りですが、今年度も事業運営のため、ぜひ一戸400円のご協力をお願い致します。尚、三役事務局員が替わられましたのでよろしくお願ひします。

三役・事務局員紹介

敬称略

役職	氏名(町内)
会長	五十公野良一(駅前)
副会長	伊藤俊和(神明町)
	大村亨夫(桜館)
事務局長	安部博幸(高岡)
事務局次長	今隆広(新田)
町スポーツ推進委員	鈴木伸一(内町)
	齋藤由加里(箕和田)
	中島宗春(桜館)

町内	事務局員	町内	事務局員
駅前	大瀧 真史	赤坂	竹田 和弘
	川野 順子	森合	江口 正義
	横沢 淳	箕和田	小口 嘉恵
八幡	布川 弘幸	柏原新田	長谷部伸也
中丸	木村 正弘		黒澤 誠
桜館	丸川 康博	神明町	佐藤 敏宏
大町西	片倉 一朝	高岡	樋口 慶樹
大町東	菅 昌弘		大滝 忍
内町	新野 健人	深山	青木 信悟
桐町	丸川 康博		羽田雄一郎
新町	相馬 芳明		樋口 広美
赤坂	小口 俊浩	黒鴨	江口 政昭

社会体育振興会
今年度の主な大会日程

- ◇第23回グラウンドゴルフ大会
5月22日(日)
- ◇第36回ソフトボール大会
6月12日(日)
- ◇第47回体育レクリエーション大会
9月11日(日)
- ◇町誕生62周年記念駅伝競走大会
10月9日(日)
- ◇第34回冬季スポーツ大会
12月4日(日)
- ◇第22回シニア輪投げ大会
1月26日(木)

5月30日は
「白鷹町ごみゼロの日」です!

町民みなさんで一層のごみ減量化に取り組みましょう。

下記日程でリサイクルできる小型家電を無料回収いたしますので、直接回収場所にご持参ください。

～日時・場所～

- ◇5月29日(日)午前10時～午後3時
中央公民館1F「文化実習室」
- ◇5月30日(月)午前9時～午後5時
役場1F 暮らし環境係

～回収できる小型家電～

パソコン、携帯電話、デジタルカメラ、ビデオカメラ、ゲーム機、ワープロ、DVDプレイヤー、地デジ・BSチューナー

◆問い合わせ◆

白鷹ごみゼロの日実行委員会
事務局/町民課暮らし環境係
(85-6131)

ふれあい交流スクール
開級式と健康教室のご案内

鮎貝地区の高齢者対象事業のふれあい交流スクール(村上進学級長)では、開級式と健康教室を開催します。

健康教室は昨年好評だった「ロコモ予防」のお話と軽運動を行います。ロコモとはロコモティブシンドロームの略で、運動器に障害があり歩くなどの困難な状態のことで、そうならないためのお話や筋力を高める体操を教えてください。

- ◆日時 6月24日(金)午後1時30分～
- ◆場所 ハーモニープラザ
- ◆会費 無料
- ◆服装 動きやすい服装
- ◆申込み 6月20日(月)までハーモニープラザまたは、推進委員までお願いします。

今後の予定

- 7月21日(木) スポーツ教室
グラウンドゴルフ(中山町)
- 9月下旬 一日研修旅行
行先は未定です。行ってみたい場所などいい情報があればぜひ教えてください。

菜の花学級
開級式と
EMボカシづくりのご案内

鮎貝地区のご婦人を対象に行っている菜の花学級(石山美慧子学級長)は、今年もEMボカシづくりを開催します。EMボカシは、生ゴミをたい肥にしたり、野菜を丈夫にしたりとさまざまな用途に応じて効果が期待されるものです。講師の美しい郷づくり推進会議の方に、使い方など詳しく説明していただきますので、初めての方でも大丈夫!お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

- ◆日時 6月10日(金)
午後1時30分
- ◆場所 ハーモニープラザ
- ◆会費 無料
- ◆服装 作業しやすい服装
- ◆持ち物 ビニール袋(大)、米袋
- ◆申込み 6月2日(木)までハーモニープラザまたは、推進委員までお願いします。
- ◆今後の予定 7月9日(土) 一日研修旅行
庄内方面

鮎っ子通信

鮎小児童会張り切つてスタート

鮎貝小学校長 向田 聡



あいさつ運動

今年も子ども達自らが考え、判断して取り組む活動を推進していきま
す。現在、あいさつ運動が始まり、
のぼり旗を持ち昇降口で実施してい
ます。登校時の地域でのあいさつは
いかがでしょうか。
地域の一員としての自覚が高まる
よう、どうか子ども達と明るいあい
さつを交わしてください。

ことを決め、毎朝校舎内で呼びかけをして集めています。

児童会活動は四年生以上です。今年の六年生は三十三名、朝の
清掃活動やあいさつ運動、また一
年生の面倒を見たり本を読んであ
げたり、遊んであげたりする活動
等々『朝ボラ』と称した活動も一
生懸命にやりながら、四年生五年
生をしっかりリードし、明るく活
気に満ちた学校をつくろうと張り
切っています。子ども達の頑張り
にどうぞ期待ください。応援よ
ろしくお願いいたします。



熊本地震災害義援金活動

鮎貝自彊会からのお知らせ 会員資格と加入について

認可地縁団体鮎貝自彊会の会員につ
いては、平成24年6月に加入申し込み取
りまとめを行い、その後、皆様からの申請
に基づいて、加入、脱退、変更の取り扱
いをさせていただいておりますので、今
年度も変更等がございましたらお知らせ
ください。

本会の会員資格については、鮎貝地区
内（鮎貝区、高岡区、深山区、黒鴨区）
に住所を有する全ての方に権利（資格）
がありますが、加入の申請がないと会員
になることができませんので、新たに鮎
貝地区住民となられた方や、まだ『加入
申請』をしていない方で加入を希望され
る方は手続きをお願い致します。
（家族全員が対象になります。）
また、鮎貝地区外に住所が変られた場
合は、自動的に会員資格が失われますの
でご承知おきください。
これらの手続きの詳細については、本
会の事務所（TEL 853 115）または地元
の役員へ照会・お申し出ください。

これからの主な行事予定

- 6/ 2 (木) 健康福祉部会
- 3 (金) 環境保全部会
- 8 (水) リトル大会の監督会議・事務局会
- 10 (金) 菜の花学級開級式とEMぼかし作り
- 12 (日) 地区ソフトボール大会
- 20 (月) ~町民ソフトボール大会
- 23 (木) 簡易コンポスト講習会
- 24 (金) "

あとがき

鮎貝地区まちづくり協議会
の総会も終え、いよいよ新年
度が本格的に始動致します。
今年度は、専門部会の新た
な事業が推進されるわけだ
が、皆様のご理解とご協力
をいただきながら、少しずつ
でも大きな輪となつて定着し
ていければと思っております
ので、どうぞよろしくお願
い致します。
田植えも終わり、山の木々
が萌木色に染まるこの時期が
始まりを感じます。(さとう)